

カテゴリ		あなたは区民利用施設にどのように関わっていきたいですか？
利用者として	参加者	フリマで使わないものを売ってみたい
		自宅のようにゆっくりしたり、イベントを楽しんだり、幅広く利用したい
	発表	吹奏楽部の発表
サポート	イベントのサポート	自分が興味のあるイベントは、運営サポートの経験をしてみたい
		コンサートの時に、司会とかを行ってくれる人をボランティアで募集する
		若者が主体的に関われるものをサポートしたい
		伝統行事、地域色、国際色の紹介ができるとよい、そのサポート
		イベント時の飾りつけを手伝ってみたい！（クリスマスツリーとか）
		小学生・中学生が参加するイベントのサポートスタッフ
	広報	区にどんな団体があるか、情報をまとめて発信したい
		区民利用施設で行われているイベントや企画が、いろんな世代に知られるように宣伝
		バリアフリー
	ユニバーサルなイベント開催のサポート	
	広場とかに花を植えてみたい	
	施設の掃除のお手伝いを、ボランティアでやる	
	事業の企画・推進役	イベント企画
具体的な企画を考える		
企画などのメンバーとして参加したい（70歳ですが）		
月一イベントの運営、企画に関わっていききたい（映画、講演会など）		
子どもが楽しめるイベントや企画の運営、サポートに関わりたい		
中学生、高校生主体で、音楽のイベントを企画してみたい		
区内学校の学生バンドによる音楽祭を企画したい		
ゲーム交流会を企画してみたい		
子どもたち中心の屋台を開きたい（ゲーム、謎解き……）		
世田谷で生産された野菜やファーマーズマーケット、福祉施設で作ったものをお祭りをお店を企画したい		
二子玉川にあるスケートリンクのように、身近ではできないイベントを行う（家族でも参加できる）		
障害者スポーツなど、色々なスポーツを体験してみたい		
障害者スポーツをやっている人が、そのスポーツについて教えてくれる		
バリアフリー	多種ある障害について理解してほしいので、声を届けたい	
	学校間交流だけでなく、成人した障害者と学校、学生や児童との関わりを広げるサポートをする	
	通訳・多言語	通訳のできる人を区民から募る（資格を持っていない子どもでも手伝える）
資料などを他の言語バージョンで作る		
色々な国の人があるからこそ、その人による言語紹介や授業を行う（通訳の人もつけながら）		
コーディネーター	芸術家と市民をつなぐコーディネーターとして関わりたい	
	習い事を教えられる先生が、区民利用施設等で教室を開けるよう、橋渡しをしたい	
	利用者と区の間での調整を支援するハブとして活動したい	
運営	事業企画及び運営する時に生じる予算等、実現に向けて必要なことは何かをサポート	
	NPO法人を立ち上げて関わっていく（第1回ワークショップの実行）施設利用の取りまとめや運営	
	企画・運営を市民と協働できるシステムの構築に関わりたい	
	市民と協働できるシステムを構築する時に、障害のある方の参加の仕組みを一緒に考えたい	
		区民会館の運営協議会をつくり、関わりたい

カテゴリ		区民参加を促進するには、どのような仕組みがあったら良いでしょうか？
情報発信	内容	仕組みの不透明な部分をわかりやすく明示する (費用の負担・責任の範囲・できること・必要な手続き・どこで情報が得られるか)
		仕組み
	目につくところに掲示板を作る	
	活動団体のデータベース化	
	チャート式で、どの区民施設が使えるのか、視覚で伝える仕組みがあると良い	
	HP、SNSなど	情報ツール、SNS等で区民の考えや、施設の利用ニーズを調べ、事業企画する
		区が世田谷区民の情報をLINE発信
		区公式Instagramの知名度アップ
		ホームページ、LINE、SNSなど、見やすい、わかりやすいデザインにする
		イベント情報の発信
	コラボレーション	報道、CM、SNSの力をつかう
		駅・ショップ・スーパーなど良く利用するようなお店とコラボ企画などをして、施設の情報を提供し、「知る」「関わる」きっかけをつくる
各エリアの児童館などと連携し、施設の情報を提供し、区の企画を「知る」「関わる」きっかけをつくる		
機材、撮影サポート	ボランティアを募る 例えば大学生や、非営利のスタートアップ事業者など	
	音楽イベントや展示などがあれば、オンラインで様子を撮影、配信し、全国に発信する	
		屋台を開く時のサポートを行ってほしい(機材の貸出、場所取りなど)
多世代の参加	若者を集める仕組み	機材を提供してもらって、学生が配信、撮影等をできるような仕組み、組織を作ってほしい
		学生の場合、部活動同士の交流をし、良好な人間関係ができると良い→情報共有
		学校と家庭以外の居場所として活用できると良い
	子ども・若者の意見を聞く	SNSやプログラミングに詳しい学生が教えてくれるような機会が欲しい(他にも楽器など色々あると楽しい)
		子ども、若者が意思表示できるように、WS等のスケジュールを設定する
	高齢者の参加	なるべく若い人(小・中学生、高校生、大学生)を参加者に入れる
		若者の参加者には交通費程度の負担を!(予算)できればアルバイト代くらい……
居場所・たまり場	高齢の親と子が普通に施設を利用できる仕組みを考えたい	
	高齢者が若い世代に流行していることを聞き取る	
	部室のようなイメージの、世代ごとの活動室を作り、そこではいつも誰か(個人またはグループ)が企画等を考えている	
		→部室は世代ごとなので、時々、世代間交流を行う
常にキッチンカーがきていれば、立ち寄る機会ができる 安価、多種類、お手軽		
その他	いつ区役所に行っても、何かイベントをやっていてほしい(展示・ショップ)	
	将来、10年先の企画を考えた仕組み	
	企業と協働	
	コーディネーター役(区とも調整できる人)が活動フロアにいると良い	
	学校での掃除ボランティアの場所を、区と協力して色々な場所で出来るようにする	
	施設で使えるような道具で、家にあるいらぬものを寄付できるシステム	
	花に詳しい人が、花を植えるときにサポートしてくれる やり方がわかるから安心して参加できる	
	ポイントカードのような、定期的に利用することで参加者にリターンがあるシステム	
	著名人が来る	
コネクションが作れる		

カテゴリ	令和7年度のグランドオープン前に取り組んでおくことはありますか？	
仕組みづくり	実行委員を募り会合を開く 目的や内容の検討	
	今やっている活動の、しっかりとした足場固め	
	コーディネーター	利用者が見られるように、グランドオープンまでに試行した企画・事例をまとめて公開する
		コーディネーターの事例発表をホームページやイベント等でしてもらいたい
		→相談・協力のしやすい環境づくり
	施設の周知	優しい人が常駐
		近隣の中学、高校で、この施設で何ができるのか、具体的に説明する
		グランドオープン前に、どんな風に利用できるのか、ホームページ等で改めて案内してほしい
		施設の中がどうなっているか、写真や360度画像をホームページで公開する
	来訪しやすいように	新しい本庁舎を紹介する動画を作る
アクセスしにくいけれど来なくなる仕組み、作戦を検討		
調査	区役所までの道のりがわかりにくいので、道中に目印を増やす（駅やバス停から）	
	衣食住を柱にしたイベントで、区民アンケートをとり、傾向を考える	
プレイベント	オープンしたら何がしたいか、SNSで募集してみる	
	開館記念事業などの、企画の進捗状況が見えると良い	
	ある企画に、実際の体験者・経験者の情報を集めて、開館後の企画に活かせるようにする	
	区内の中学、高校、大学、NPOにプレオープン企画をコンペで行い、それを学生自ら発信	
世田谷らしさ	新区役所スタート用の飾りつけ、イベントのボランティアを募集する（最初が大事）	
	世田谷らしさを出したい！	
	新しいムーブメントを作る	
	多種多様な人材を活かす	
	住民に愛されるまち	
	ポロ市	
他の区よりきれい！お寺とか見どころがある		